

恩師との出会いが 導いてくれた



東京を拠点に活動する中嶋克彦さん。本市出身の世界で活躍するテノール歌手です。主に、コンサートや宗教曲のソリストで多くの舞台に出演。日本の古楽界では欠かせない存在として、注目を浴びています。

中嶋さんは中学時代、吹奏楽部に所属。そこで、人生を変える恩師と出会います。「先生に影響を受け、音楽の教師を目指そうと思いました。この出会いがなければ、今の自分はありません。」という中嶋さん。この道に進む道しるべとなりました。

「自分で歌うことが楽しくなった。」のは、高校2年生のとき。中嶋さんの猛勉強が始まりました。大学院までオペラを学び、卒業するとすぐに留学。ドイツのマインツ音楽大学バロック声楽科で研鑽を積みました。「多くの恩師や仲間との出会いが、私を導いてくれました。感謝の気持ちでいっぱいです。」と、これまでを振り返ります。

現在、中嶋さんは、オペラやコンサートなど、日本だけでなくヨーロッパでも活動中。テレビ出演や国内外のオーケストラとの共演など、多方面で活躍しています。忙しいスケジュールの合間をぬって、8月に大村へ帰省。プラザおおむらで、凱旋コンサートが実現しました。「大村で歌えることを楽しみにしていました。大村のブラスバンドのレベルも高いと聞いています。私も故郷の文化の発展に、少しでも貢献できたらうれしい。」と中嶋さん。力強い世界の歌声が大村にも響き渡りました。

クローズ
アップ

大村人

vol.19

テノール歌手

中嶋 克彦さん



このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。

Profile

なかしま・かつひこ
昭和50年10月22日生まれ
大村高校卒。福岡教育大学卒業後、東京藝術大学大学院でオペラを学び、ドイツへ留学。マインツ音楽大学バロック声楽科で研鑽を積む。帰国後は、テレビ出演やオペラ公演、国内外のオーケストラとの共演など多数出演中。東京都現在。40歳。

